

令和2年 11月 25日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：介護複合施設 まとい

施設種類：特別養護老人ホーム

会議開催日時：令和2年11月25日

開催場所：介護複合施設 まとい 地域交流スペースほほえみ

出席者：

(人数)

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	2人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	1人	益田市職員	1人
その他(代表者、管理者、施設職員等)			4人

- 【議題】
1. 挨拶
  2. 事業説明
  3. 施設見学
  4. 質疑応答

【活動状況】

- ほほえみカフェ 毎月最終月曜日(12月は未定)  
ユニット毎に、おやつを手作りして、提供している。
- 各ユニット活動(ドライブ、お菓子作り、祭り等)
- 敬老会(演芸鑑賞)松葉会の方に来ていただいた。
- ボランティア受け入れ  
養護学校の窓掃除、益高合唱部のコンサート
- パンの移動販売~1回/週~のぞみの里 or メルヘンパン
- 委員会の開催  
入所判定委員会、リスクマネジメント委員会、排泄・褥瘡委員会  
活動・企画委員会、給食委員会、防災委員会
- 研修会  
緊急対応、感染症、認知症、排泄ケア、終末期ケア、認知症介護  
キャリアパス、コロナ感染症対策等

## 【会議の内容】評価、要望、意見等

### 1. 挨拶

5月開所し、地域の方々への内覧会も予定していたが、新型コロナウイルス感染症予防のため中止とし、入所されるご家族様のみ予定を組んで見学をしていただいた。その後、少しずつ入所して頂き、現在満床となっている。まといのサービスがより良いものになりますよう、ご意見ご要望等よろしくお願ひします。

### 2. 事業説明

パンフレットを基に説明

- ユニット型個室
- A棟B棟ともに2ユニットあり、ユニット間の仕切りはなく、利用者様同士の交流が出来、職員は棟ごとに協力してサービスを実施している。
- 食事の方法についての説明
- 協力医療機関は、おちハートクリニックで、越智Drに健康管理をしてもらっており、看護師・介護士が日々、利用者様の健康に注意を払っている。また、作業療法士が、利用者様のADLの維持・向上の為、機能訓練をしている。また、24時間365日緊急対応が出来るようにしている。
- 退所状況～認知症の周辺症状の悪化の為  
長期療養が必要となった為  
(夜間の吸引等の医療処置が出来ない為)  
死亡された為

### 3. 施設見学

### 4. 質疑応答

コロナ禍で、外部ボランティア等受け入れが難しい状況であるが、皆様に気軽に来てもらえるような施設を目指している。ご意見を聞かせていただきたい。

- コロナ禍で、地域の方との関わりは気を付けていかなければいけないが、できるだけ活動出来るようアナウンスして頂ければよいと思う。
- 10月から入所している。手厚い介護をしてもらっており、私一人なので、とても助かっている。コロナ禍で、不安があると思いますが、よろしくお願ひします。
- すごい施設だなあと、驚いている。コロナが落ち着いたら、他の民生委員にも声をかけ、見学させて頂きたい。

・大変いいところを見せていただいた。職員の明るさを前面に出して、頑張ってもらいたい。

・この建物は景色が一番いい。年寄りが相手なので大変と思う。

年寄りの5原則『は・げ・あ・た・ま』

はつらつと	げんきで	あかるく	たのしく	まあいいところで
ハツラツと	元気で	明るく	楽しく	まあいい心で

介護においても、一般人でも、子供たちでも、みんな当てはまること！  
笑いのある施設が一番。

お忙しい中、ご参加いただき、貴重なご意見ご要望をありがとうございました。また、いろんなところで、「あそこ、使えるらしいよ。」と、宣伝して頂くと嬉しいです。

今後も、皆様のお気づきや忌憚のない意見を頂きながら、スキル・知識を向上させ、サービス向上を図っていきたいと思います。